



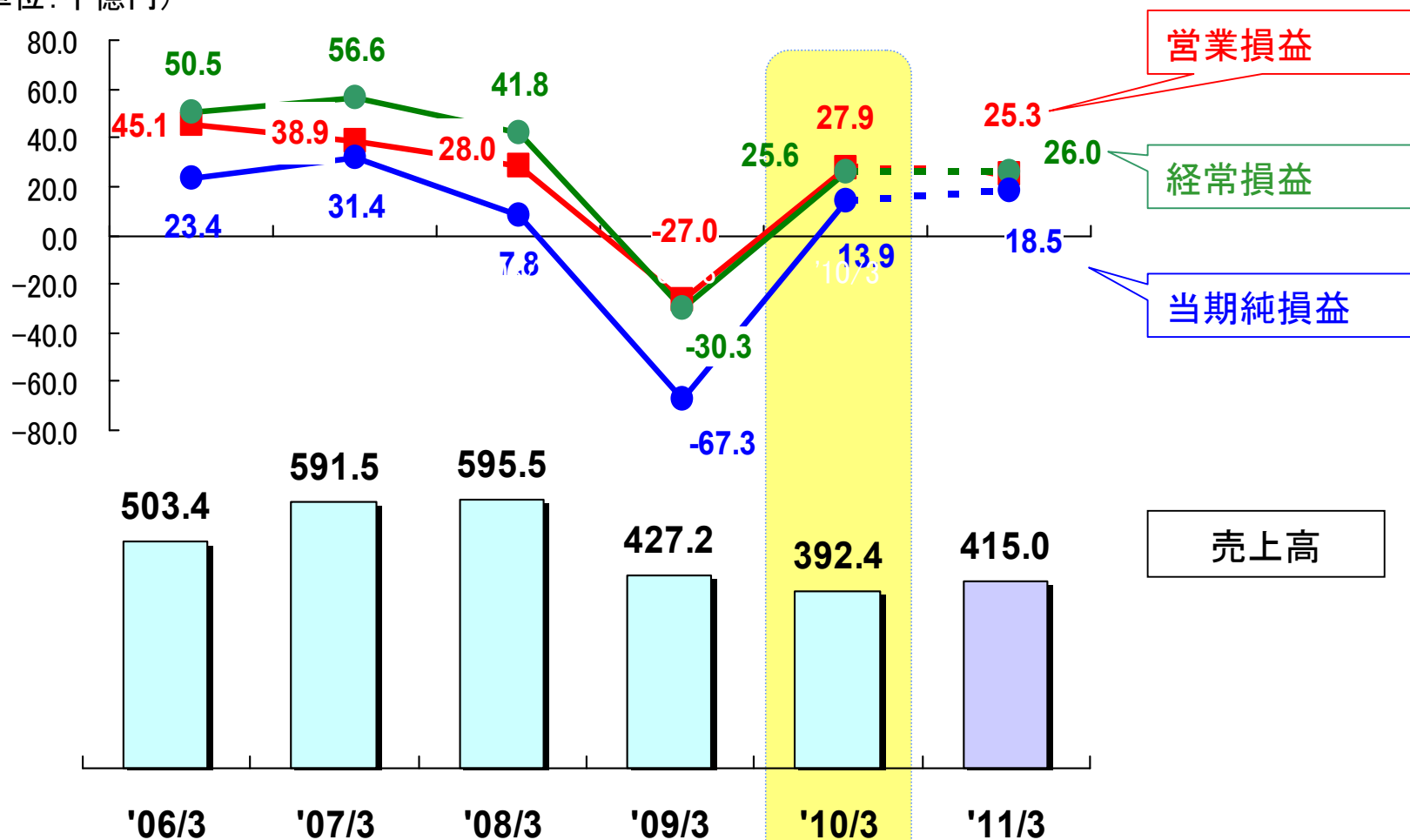
三井金属鉱業株式会社(5706)

2010年3月期  
決算説明資料

2010年5月6日

# 売上高・損益

(単位:十億円)



1株当り配当	10円	12円	12円	0円	3円	4円
連結配当性向	24.5%	21.9%	87.8%	-	12.3%	12.4%

(5/6現在予想)

# 経営の概況

## ■ 2009年度決算(前年同期比)

- ・ 需要回復と金属価格上昇が続いたが、通期売上高は前年度比8%減収。損益は、たな卸資産在庫要因(118億円)や徹底的なコストダウンを伴った事業改善の進捗により、大幅に黒字回復した。

鉱山基礎: コークス価格下落や、たな卸資産在庫要因により、損益は大幅改善。

中間素材: 需要は着実に回復するも減収。TAB事業改善や、たな卸資産在庫要因により損益は大幅改善。

組立加工: ピーク時8割まで需要回復したが減収。第3四半期以降黒字化定着。

営業外・特別損益: 金属価格上昇で持分法投資損益改善。事業構造改善費用29億円計上。

その他: 業績回復により、2期ぶり3円/株の復配予定。

## ■ 2010年度見通し

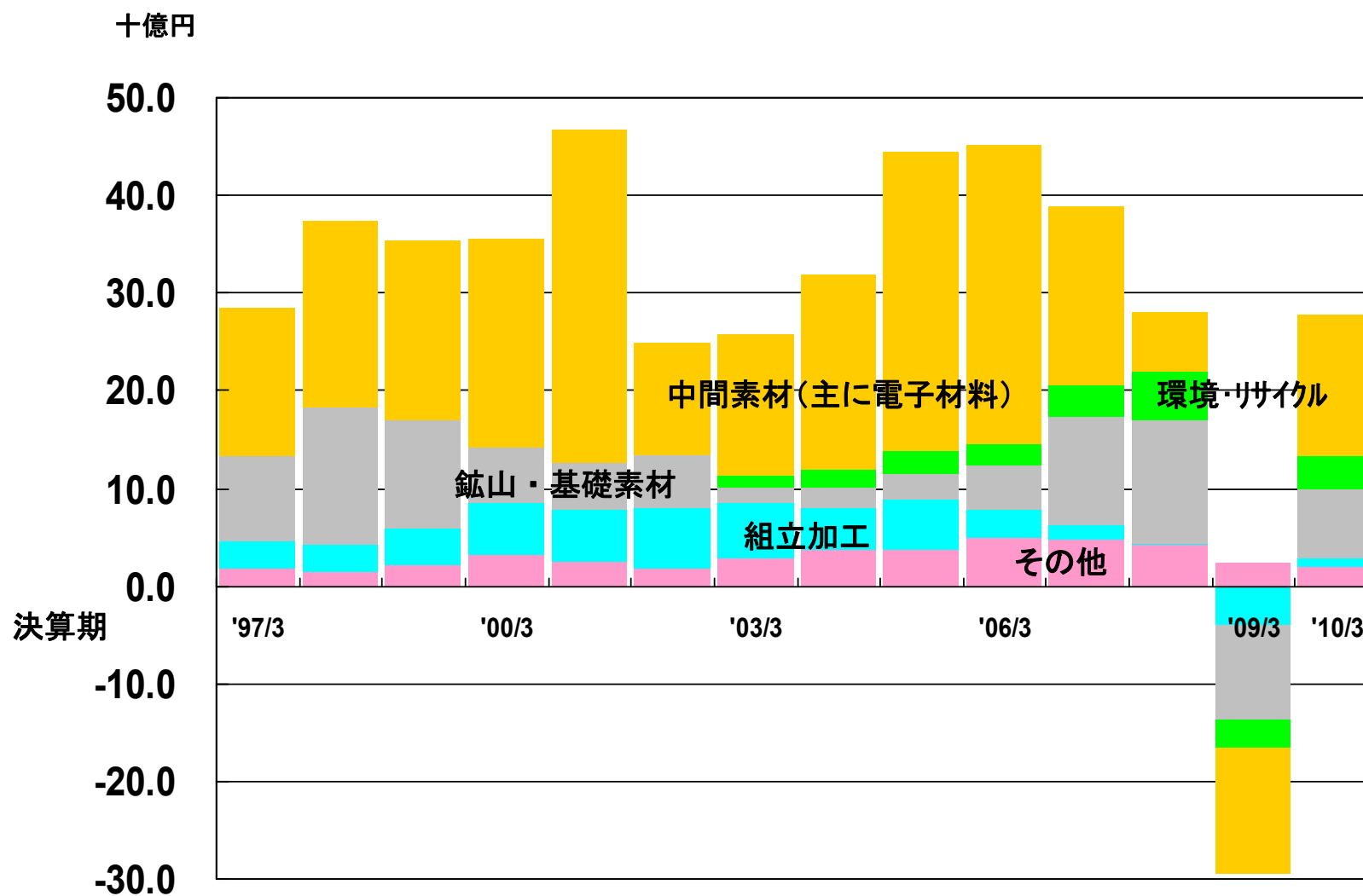
- ・ 筋肉質な企業体質を維持しつつ、成長戦略の再構築を図る。
  - 次世代電池材料開発は、社長直轄プロジェクトで推進。
- ・ 今年度より「マネジメント・アプローチ」による経常損益セグメント情報を開示
  - 銅 箔: マレーシア第1期増産完成予定。極薄銅箔も増産体制を確立する。
  - 機能材料: 排ガス用触媒の中国・インドでの増産。
  - 金属・環境: チリ銅鉱山開発スタート。ペルー銅鉱山はFS最終段階に。亜鉛鉱山も探鉱を強化する。
  - 自動車機器: 事業分社化し、部品専門メーカーとして経営のスピードを加速。

その他: 一過性要因として、チリ銅鉱山出資比率変更に伴う持分変動利益(34億円[営業外収益])、伸銅事業統合に伴う持分変動利益(41億円[特別利益])を織り込む。

# 損益計算書

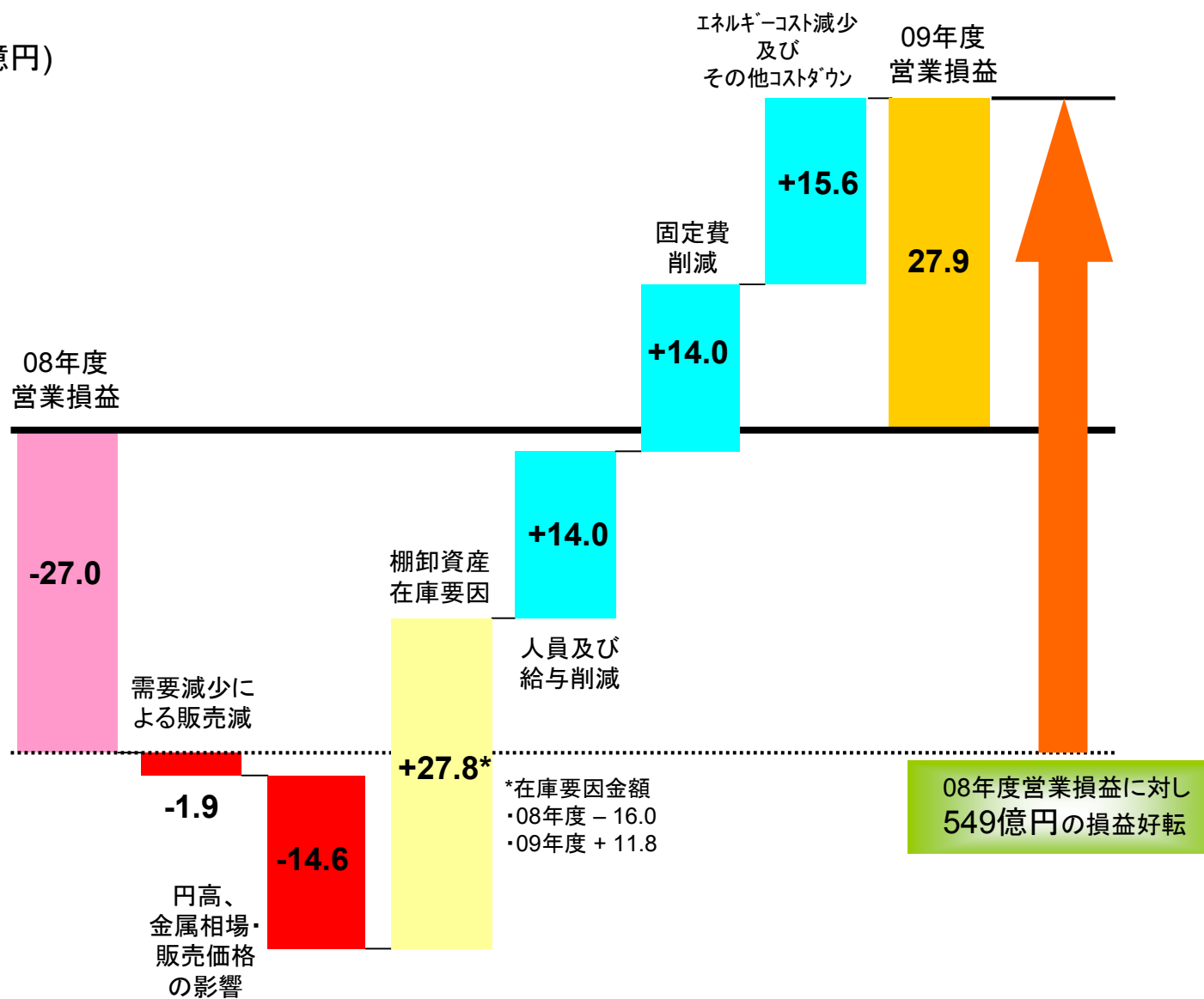
	実績			見通し			
	'09/3	'10/3	増減	'11/3	増減	上/10期	下/10期
売上高	427.2	<b>392.4</b>	-34.8 -8.2%	<b>415.0</b>	22.6 5.8%	200.0	215.0
売上原価	405.3	<b>325.5</b>	-79.8 -19.7%	-	-	-	-
売上総利益	21.9	<b>66.9</b>	44.9 204.8%	-	-	-	-
販売費・管理費	49.0	<b>39.0</b>	-10.0 -20.4%	-	-	-	-
営業利益	-27.0	<b>27.9</b>	54.9 -	<b>25.3</b>	-2.6 -9.3%	10.0	15.3
営業外収支	-3.3	<b>-2.2</b>	1.0	<b>0.7</b>	2.9	2.0	-1.3
経常利益	-30.3	<b>25.6</b>	55.9 -	<b>26.0</b>	0.4 1.4%	12.0	14.0
特別損益	-24.8	<b>-4.1</b>	20.7	<b>1.0</b>	5.1	2.5	-1.5
税引前利益	-55.1	<b>21.6</b>	76.7 -	<b>27.0</b>	5.4 25.3%	14.5	12.5
税金費用・少数株主利益	12.1	<b>7.7</b>	-4.5	<b>8.5</b>	0.8	4.0	4.5
当期純利益	-67.3	<b>13.9</b>	81.2 -	<b>18.5</b>	4.6 33.1%	10.5	8.0

# 連結営業利益のセグメント別推移



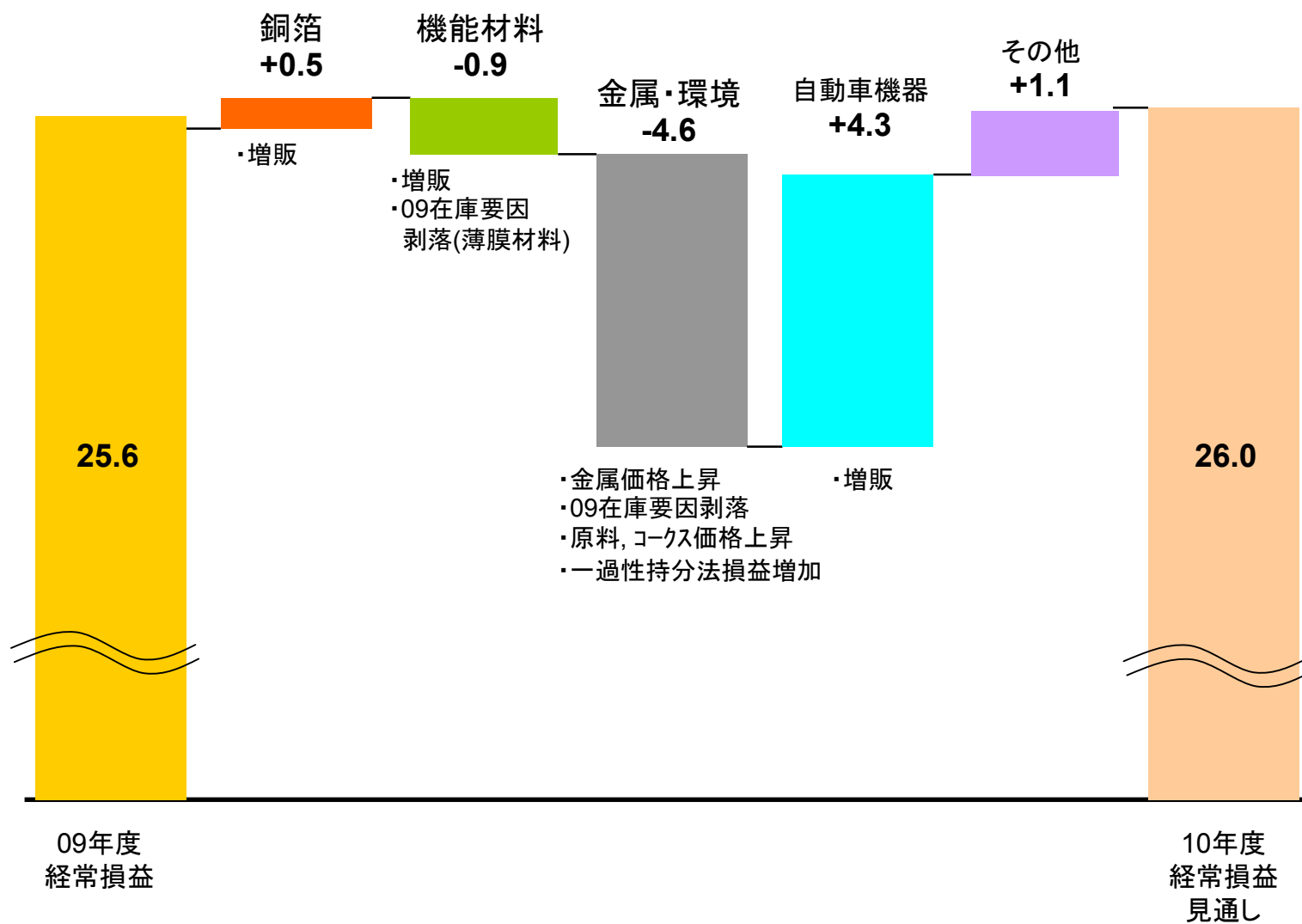
## ■ 営業損益差異分析(2008年度 vs.2009年度)

(単位:十億円)



## ■ 経常損益差異分析(2009年度 vs.2010年度)

(単位:十億円)



# 営業外・特別損益

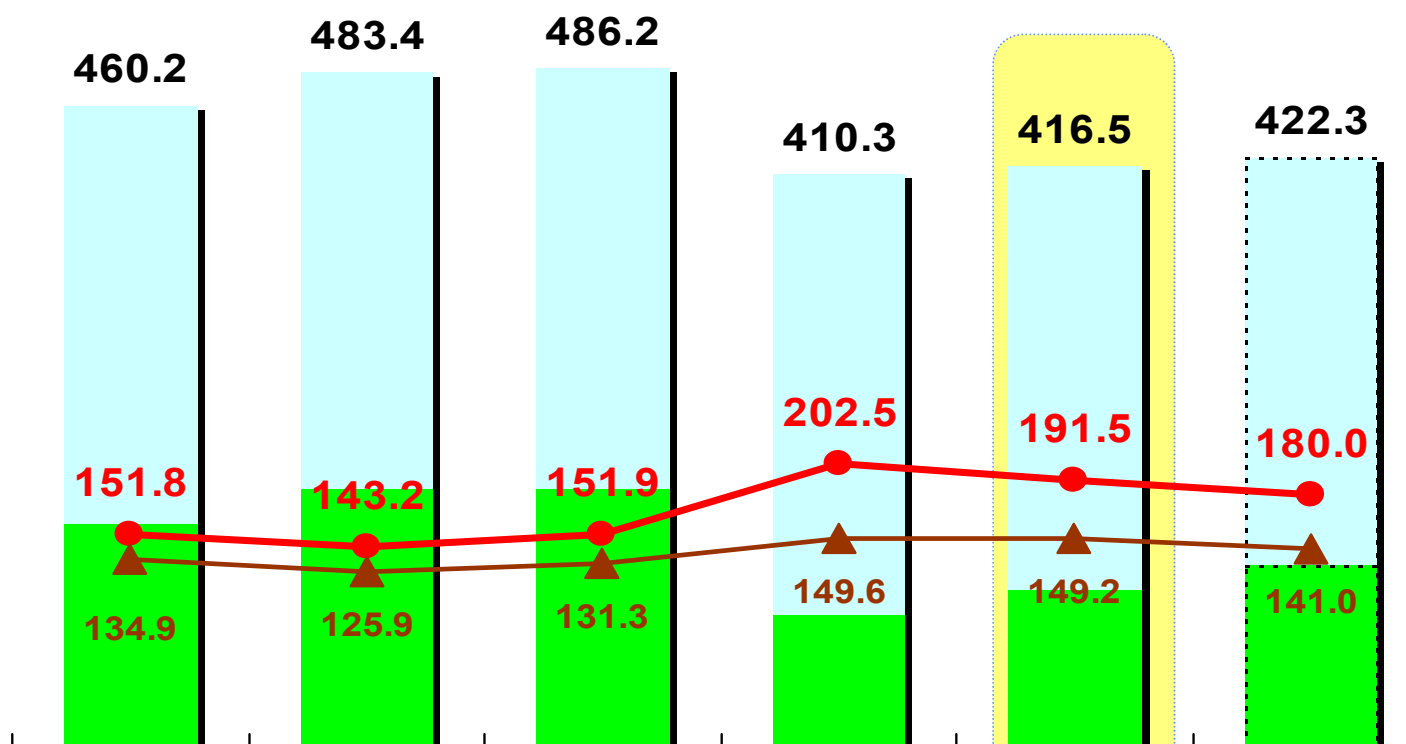
(単位:十億円)	実績			見通し			
	'09/3	'10/3	増減	'11/3	増減	上/10期	下/10期
金利収支	-2.7	-2.7	0.0	-3.3	-0.6	-1.6	-1.7
受取配当金	1.7	0.3	-1.5	0.6	0.3	0.6	0.0
負ののれん償却	0.1	0.1	-0.0	0.0	-0.1	0.0	0.0
持分法投資損益	-1.3	1.6	2.9	3.6	1.9	3.6	-0.0
銅価格(¢/ポンド)	(266¢)	(277¢)	(11¢)	(280¢)	(3¢)	(280¢)	(280¢)
亜鉛価格(\$/t)	(\$1,560)	(\$1,934)	(\$374)	(\$2,300)	(\$366)	(\$2,300)	(\$2,300)
その他	-1.1	-1.5	-0.4	-0.2	1.3	-0.6	0.4
<b>営業外損益 計</b>	<b>-3.3</b>	<b>-2.2</b>	<b>1.0</b>	<b>0.7</b>	<b>2.9</b>	<b>2.0</b>	<b>-1.3</b>
投資有価証券評価損	-1.1	-0.9	0.2		0.9		0.0
補償金・賠償金	-0.2	-0.1	0.0	-0.1	0.0	-0.0	-0.1
固定資産除売却	-0.6	-0.6	0.0	-1.0	-0.4	-0.6	-0.5
減損損失	-11.8	-0.7	11.2		0.7		0.0
棚卸資産評価損	-4.7		4.7		0.0		0.0
棚卸資産処分損失引当金	-2.5	1.8	4.3		-1.8		0.0
伸銅事業持分変動損益			0.0	4.1	4.1	4.1	0.0
事業構造改善費用	-1.8	-2.9	-1.1	-0.1	2.8	-0.0	-0.1
その他	-2.0	-0.6	1.4	-1.8	-1.2	-1.0	-0.9
<b>特別損益 計</b>	<b>-24.8</b>	<b>-4.1</b>	<b>20.7</b>	<b>1.0</b>	<b>5.1</b>	<b>2.5</b>	<b>-1.5</b>



# 財政状態

(単位：十億円)

■ 総資産 
 ■ 自己資本 
 ● 有利子負債残高 
 ▲ Net有利子負債残高



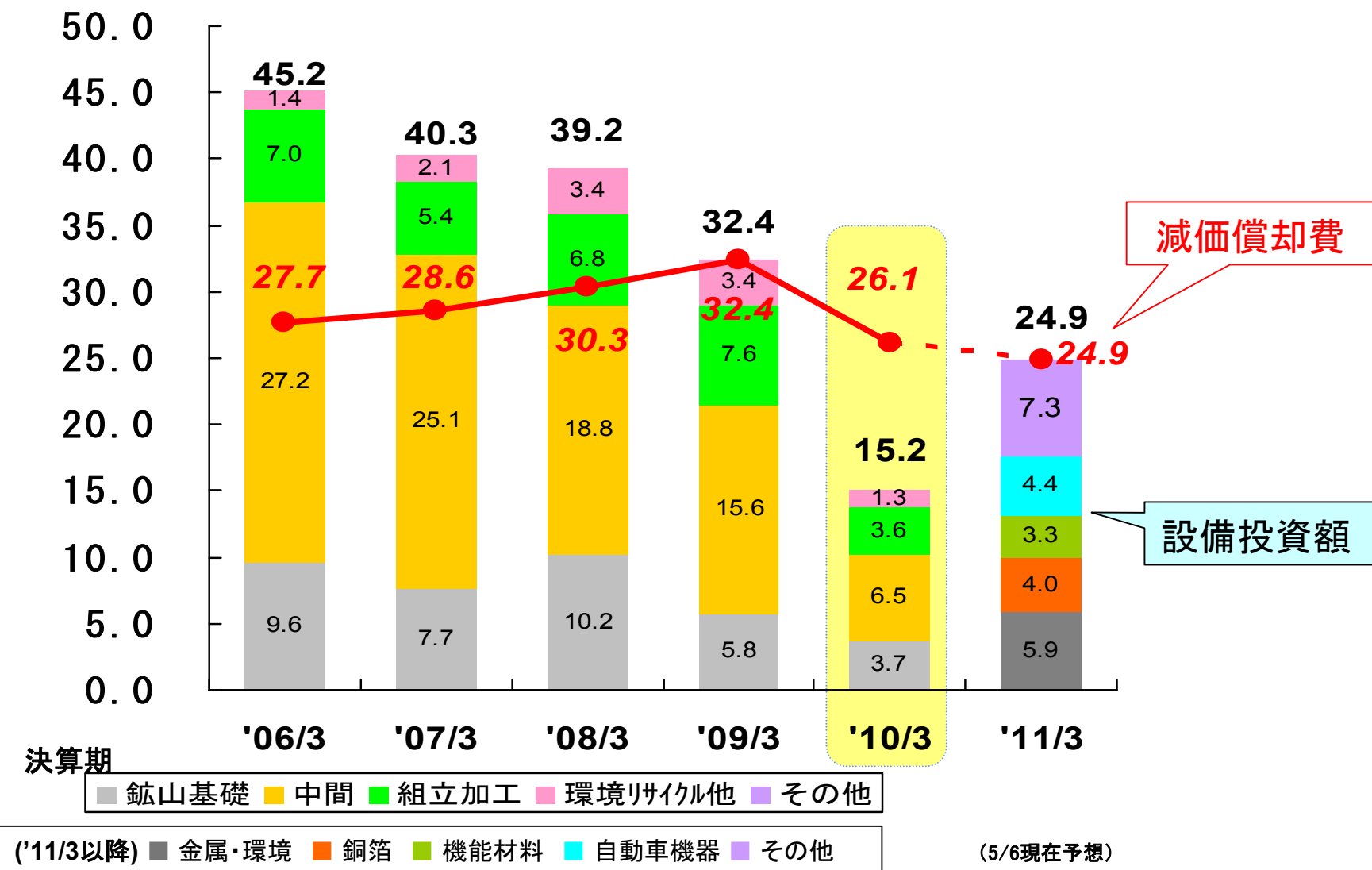
決算期	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3
D/E レシオ	0.95	0.77	0.82	2.15	1.72	1.38
D/E レシオ(net)*	0.84	0.68	0.71	1.59	1.34	1.08
自己資本比率	35%	38%	38%	23%	27%	31%

\* Net 有利子負債/自己資本

(5/6現在予想)

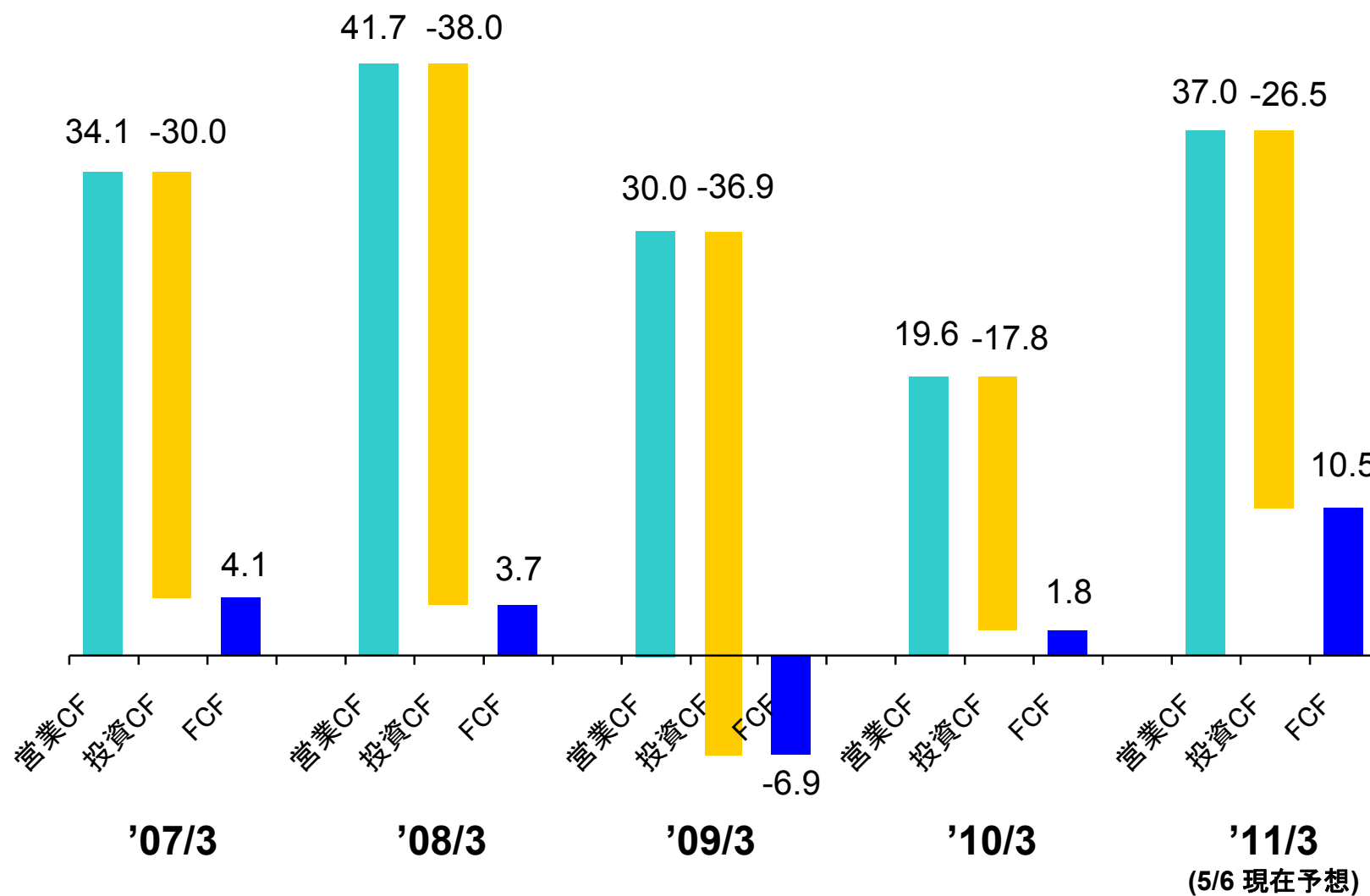
# 設備投資・減価償却

(単位：十億円)



# キャッシュフロー (1)

(単位：十億円)



## キャッシュフロー (2)

(単位：十億円)

	'08/Q1	'08/Q2	'08/Q3	'08/Q4	'09/Q1	'09/Q2	'09/Q3	'09/Q4	Q4増減 (前年比)	Q4増減 (前Q比)	'08/通期	'09/通期	増減
■営業キャッシュフロー	2.8	10.3	0.5	16.5	-5.6	3.8	1.4	20.0	3.5	18.6	30.0	19.6	-10.4
■投資キャッシュフロー	-11.0	-8.1	-7.9	-9.9	-4.3	-3.1	-3.1	-7.4	2.5	-4.2	-36.9	-17.8	19.1
■フリー・キャッシュフロー	-8.2	2.1	-7.4	6.6	-9.9	0.8	-1.7	12.6	6.1	14.4	-6.9	1.8	8.7

# セグメント別の状況について

(2010年3月期決算)

# 事業セグメント別内訳 (十億円)



三井金属

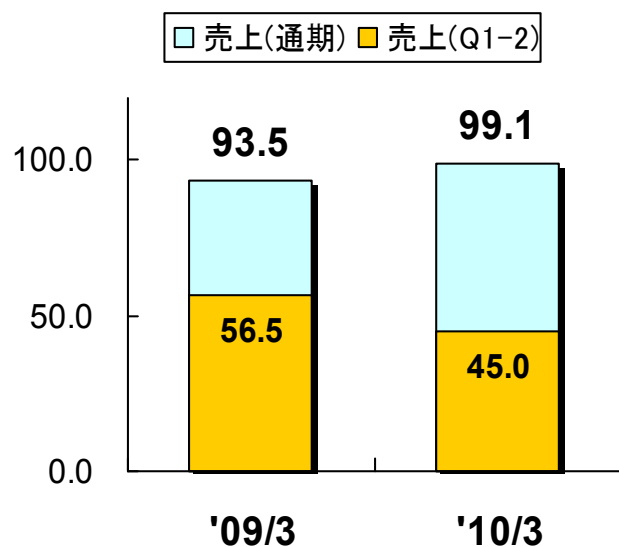
	上期			下期			通期		
	'09/3	'10/3	増減	'09/3	'10/3	増減	'09/3	'10/3	増減
<b>■売上高</b>									
鉱山・基礎素材	56.5	<b>45.0</b>	-11.5 -20.3%	37.1	<b>54.1</b>	17.0 45.9%	93.5	<b>99.1</b>	5.5 5.9%
中間素材	120.0	<b>70.0</b>	-50.0 -41.6%	54.8	<b>83.9</b>	29.1 53.0%	174.8	<b>153.9</b>	-20.9 -12.0%
組立加工	72.3	<b>44.1</b>	-28.2 -39.0%	47.3	<b>60.4</b>	13.1 27.8%	119.5	<b>104.5</b>	-15.0 -12.6%
環境・リサイクル	30.8	<b>22.3</b>	-8.5 -27.7%	20.5	<b>28.5</b>	8.0 39.1%	51.3	<b>50.8</b>	-0.5 -1.0%
エンジニアリング	10.1	<b>6.1</b>	-3.9 -39.2%	14.7	<b>11.4</b>	-3.3 -22.7%	24.8	<b>17.5</b>	-7.3 -29.4%
サービス等	27.2	<b>18.7</b>	-8.5 -31.4%	18.4	<b>24.3</b>	5.9 32.3%	45.6	<b>42.9</b>	-2.6 -5.8%
消去等	-47.7	<b>-34.4</b>	13.3	-34.6	<b>-41.9</b>	-7.3	-82.4	<b>-76.4</b>	6.0
連結	269.1	<b>171.7</b>	-97.3 -36.2%	158.1	<b>220.6</b>	62.5 39.5%	427.2	<b>392.4</b>	-34.8 -8.2%
<b>■営業利益</b>									
鉱山・基礎素材	0.3	<b>2.6</b>	2.3 849.1%	-9.9	<b>4.5</b>	14.4	-9.6	<b>7.0</b>	16.7
中間素材	8.7	<b>5.4</b>	-3.4 -38.4%	-21.6	<b>9.2</b>	30.8	-12.9	<b>14.5</b>	27.4
組立加工	0.7	<b>-2.1</b>	-2.8	-4.7	<b>3.0</b>	7.7	-4.0	<b>0.9</b>	4.9
環境・リサイクル	1.7	<b>0.9</b>	-0.8 -47.5%	-4.6	<b>2.6</b>	7.2	-2.9	<b>3.5</b>	6.4
エンジニアリング	0.0	<b>-0.5</b>	-0.5	0.6	<b>0.7</b>	0.1 10.2%	0.6	<b>0.2</b>	-0.5 -73.3%
サービス等	0.8	<b>0.5</b>	-0.3 -38.1%	0.8	<b>1.0</b>	0.3 34.0%	1.6	<b>1.5</b>	-0.1 -3.6%
消去等	-0.1	<b>0.1</b>	0.2	0.3	<b>0.1</b>	-0.1	0.2	<b>0.3</b>	0.1
連結	12.2	<b>6.9</b>	-5.3 -43.4%	-39.3	<b>21.0</b>	60.2	-27.0	<b>27.9</b>	54.9

## 四半期売上高および利益推移 (十億円)

	'08/Q1	'08/Q2	'08/Q3	'08/Q4	'09/Q1	'09/Q2	'09/Q3	'09/Q4	'08/通期	'09/通期
<b>■売上高</b>										
鉱山・基礎素材	28.9	27.6	18.6	18.5	19.6	25.3	26.3	<b>27.8</b>	93.5	<b>99.1</b>
中間素材	60.7	59.3	35.0	19.8	30.5	39.5	39.9	<b>44.1</b>	174.8	<b>153.9</b>
組立加工	36.7	35.5	27.8	19.5	18.9	25.2	28.6	<b>31.8</b>	119.5	<b>104.5</b>
環境・リサイクル	14.9	16.0	9.8	10.7	10.0	12.3	14.5	<b>14.0</b>	51.3	<b>50.8</b>
エンジニアリング	3.7	6.3	5.7	9.0	2.1	4.0	4.2	<b>7.1</b>	24.8	<b>17.5</b>
サービス等	13.8	13.4	9.8	8.6	7.8	10.9	11.7	<b>12.6</b>	45.6	<b>42.9</b>
連結	135.4	133.7	89.3	68.8	73.2	98.5	105.6	<b>115.1</b>	427.2	<b>392.4</b>
<b>■営業利益</b>										
鉱山・基礎素材	0.8	-0.6	-6.7	-3.2	0.0	2.5	1.7	<b>2.8</b>	-9.6	<b>7.0</b>
中間素材	6.5	2.2	-10.9	-10.8	1.4	4.0	4.6	<b>4.5</b>	-12.9	<b>14.5</b>
組立加工	0.7	0.0	-2.0	-2.7	-2.0	-0.1	1.3	<b>1.7</b>	-4.0	<b>0.9</b>
環境・リサイクル	1.7	0.1	-5.6	0.9	0.2	0.7	1.4	<b>1.2</b>	-2.9	<b>3.5</b>
エンジニアリング	-0.1	0.1	0.2	0.4	-0.4	-0.1	0.2	<b>0.5</b>	0.6	<b>0.2</b>
サービス等	0.4	0.4	0.3	0.4	0.2	0.3	0.5	<b>0.5</b>	1.6	<b>1.5</b>
連結 [a]	10.0	2.3	-24.5	-14.8	-0.5	7.4	9.7	<b>11.3</b>	-27.0	<b>27.9</b>
(うち棚卸資産在庫要因 [b])	(2.8)	(-2.8)	(-17.0)	(1.0)	(1.4)	(3.6)	(5.0)	<b>(1.8)</b>	(-16.0)	<b>(11.8)</b>
[a] - [b]	(7.2)	(5.1)	(-7.5)	(-15.8)	(-1.9)	(3.8)	(4.7)	<b>(9.5)</b>	(-11.0)	<b>(16.1)</b>
<b>■経常利益</b>										
	11.8	3.2	-29.4	-15.9	-1.6	6.4	9.8	<b>11.0</b>	-30.3	<b>25.6</b>
<b>■当期純利益</b>										
	3.6	0.7	-24.3	-47.2	-2.7	4.2	6.1	<b>6.2</b>	-67.3	<b>13.9</b>

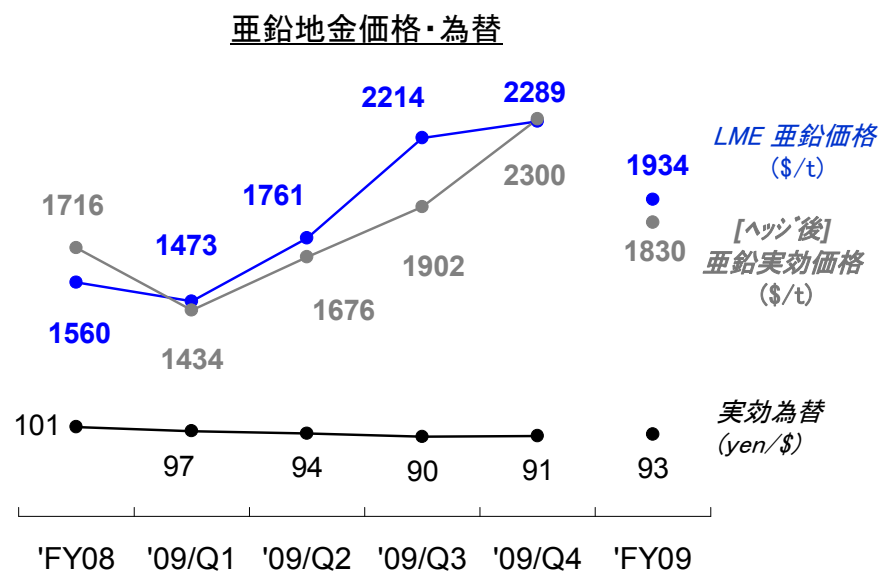
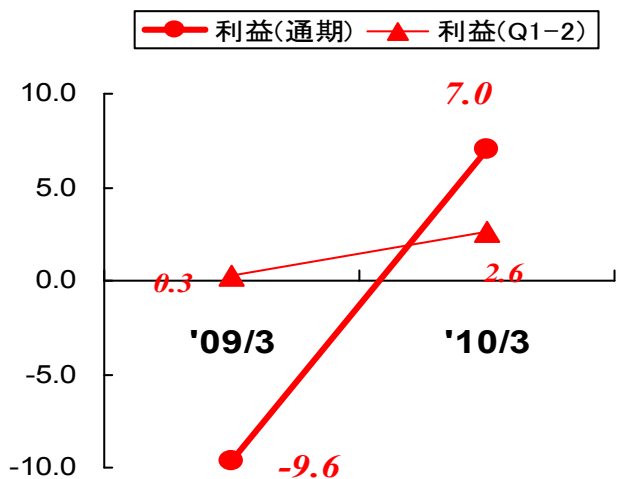
# 主要セグメントの業績(1) 鉱山・基礎素材

(単位:十億円)



営業利益の増減説明 (概算)  
[ '09/3 → '10/3 ]

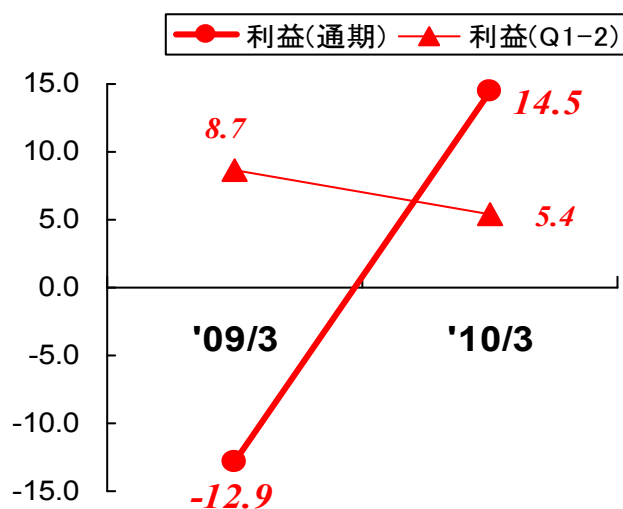
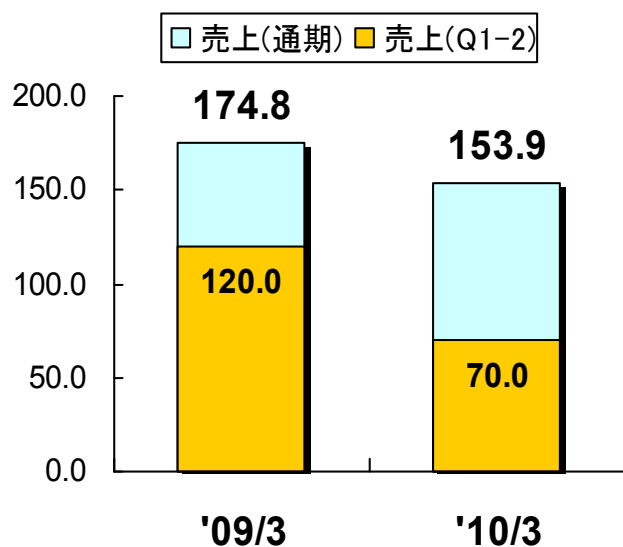
為替レート	-19 億円
相場 (亜鉛)	11
T/C条件	2
たな卸資産在庫要因	117
コークス価格	35
その他	20
<b>合計</b>	<b>166 億円</b>





## 主要セグメントの業績(2) 中間素材

(単位:十億円)

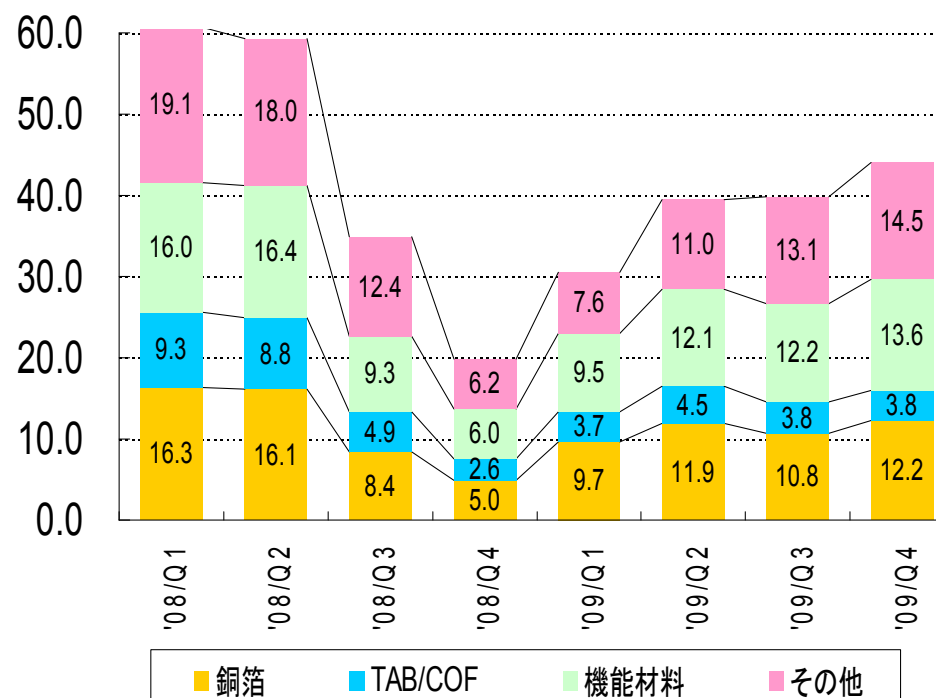


### 営業利益の増減説明

['09/3→'10/3 +274億円]

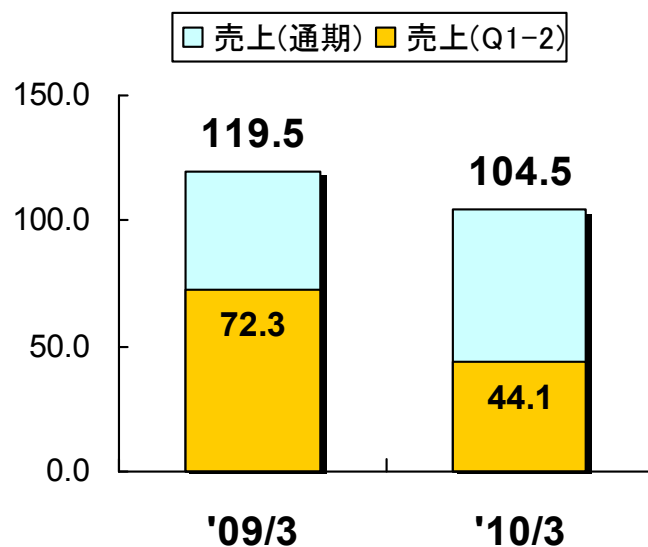
- ・棚卸資産在庫要因による増加(+126億円)
- ・TAB/COF事業縮小により黒字化
- ・需要回復による稼働率上昇

### 製品別売上高内訳(十億円)



## 主要セグメントの業績(3)組立加工

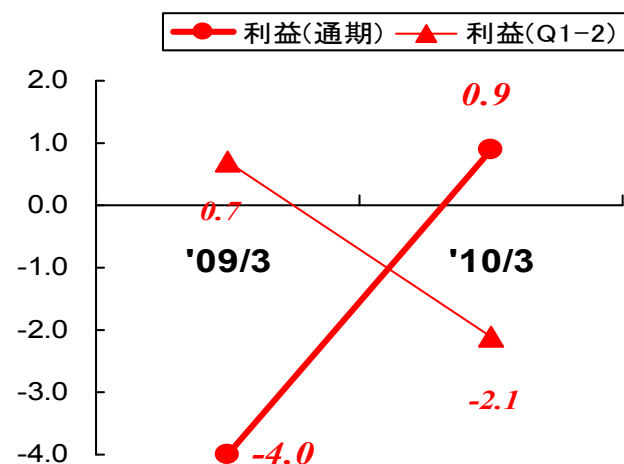
(単位:十億円)



### 営業利益の増減説明

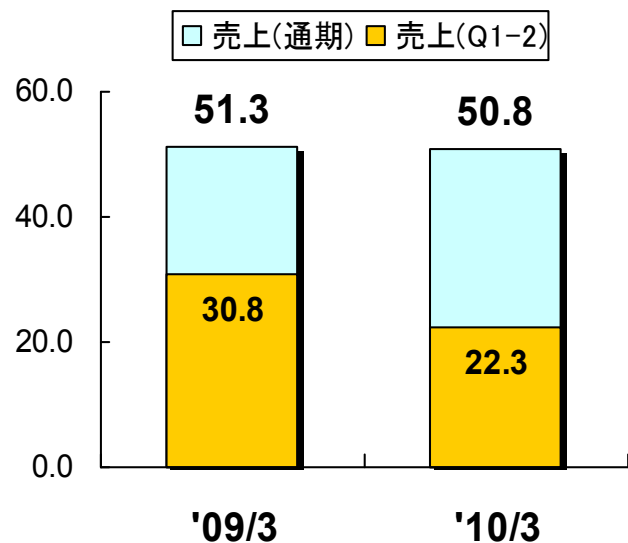
['09/3→'10/3 + 49億円]

- ・ 生産拠点集約等による収益改善
- ・ 市場は8割まで回復し、Q3から黒字定着



# 主要セグメントの業績(4)環境・リサイクル

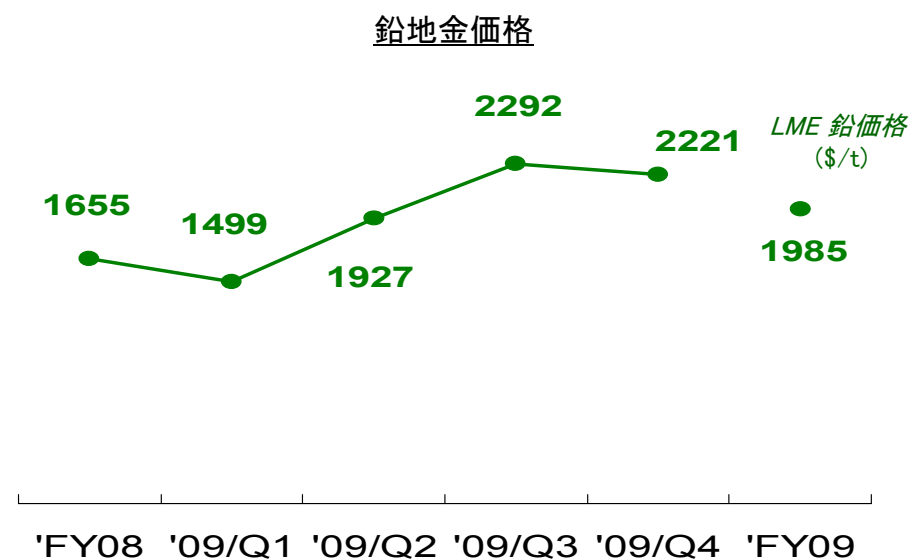
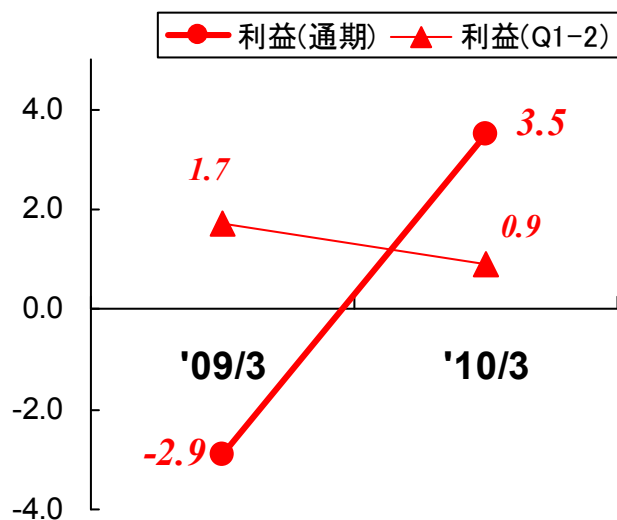
(単位:十億円)



**営業利益の増減説明**

[ '09/3 → '10/3 +64億円 ]

- ・金属価格上昇、棚卸資産在庫要因による利益増



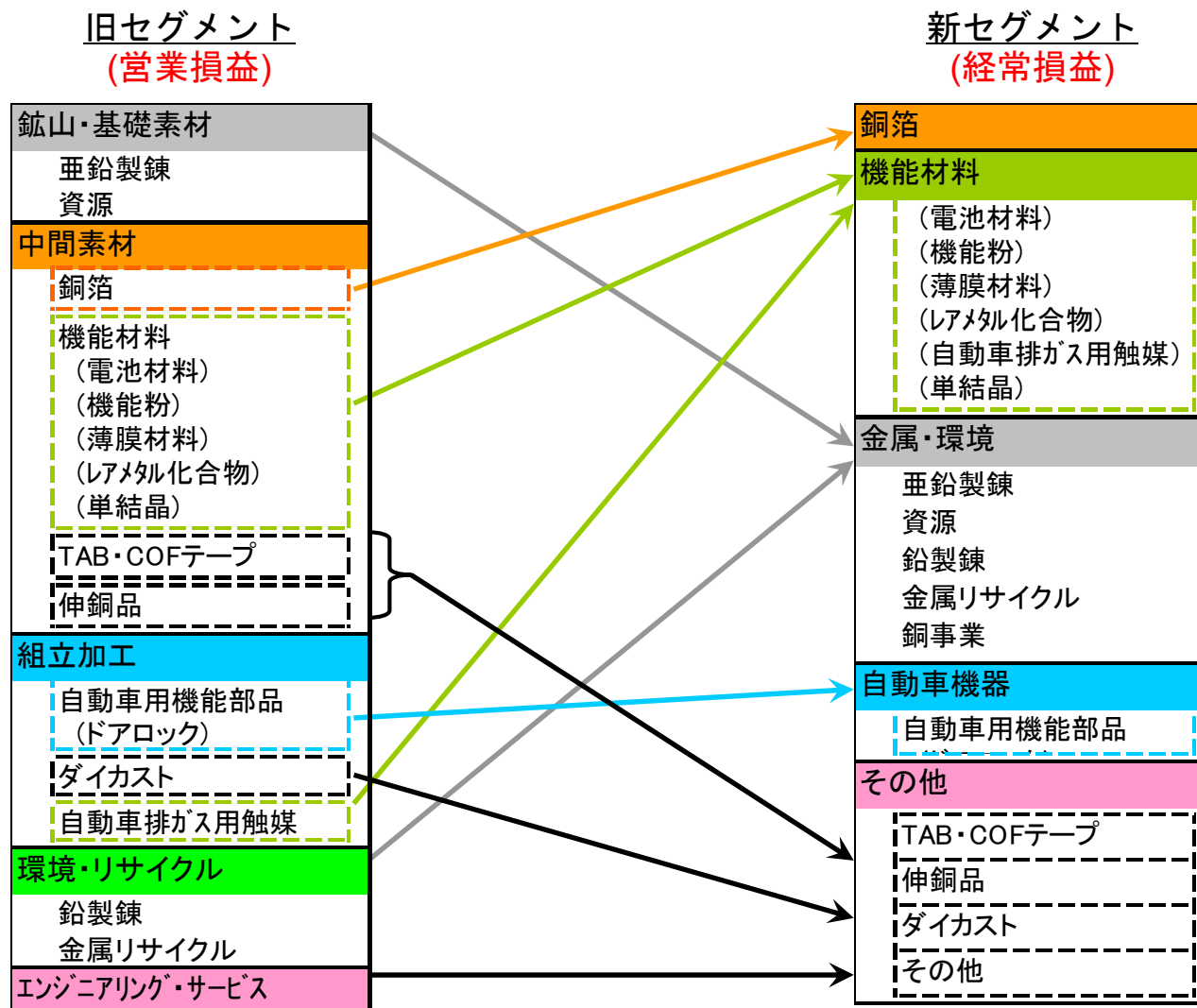
# セグメント別の状況について

(2011年3月期見通し)

\*09年度実績は、新セグメントとの比較のため、簡便な方法で計算したものです。

# セグメンテーションの変更～マネジメント・アプローチによる開示

2010年度より、社内の意思決定区分に従い、損益管理単位である経常損益でセグメント情報を開示。



## 事業セグメント別内訳 (十億円)

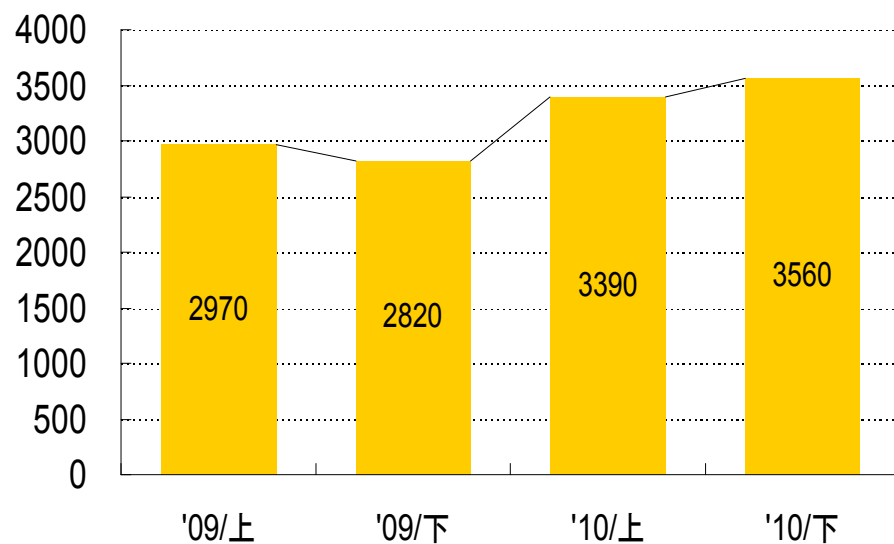
	実績			見通し			
	'10/3	'10/3 上期	'10/3 下期	'11/3	増減	'11/3 上期	'11/3 下期
<b>■売上高</b>							
銅箔	45.6	21.8	23.8	55.8	10.2 22.3%	27.5	28.3
機能材料	61.9	27.8	34.2	72.1	10.2 16.4%	34.3	37.8
金属・環境	149.9	65.4	84.5	151.1	1.2 0.8%	74.5	76.6
自動車機器	80.3	33.1	47.3	81.4	1.1 1.3%	39.6	41.8
その他	126.2	53.4	72.8	116.3	-9.9 -7.8%	56.1	60.2
消去又は全社 連結	-71.6 392.4	-29.7 171.7	-42.0 220.6	-61.7 415.0	9.9 5.8%	-32.0 200.0	-29.7 215.0
<b>■経常利益</b>							
銅箔	5.9	2.9	3.0	6.4	0.5 8.8%	3.4	3.0
機能材料	7.1	1.3	5.8	6.2	-0.9 -13.2%	2.9	3.3
金属・環境	12.4	4.1	8.3	7.8	-4.6 -37.3%	5.7	2.1
自動車機器	-0.0	-2.0	2.0	4.3	4.3	1.0	3.3
その他	5.6	1.2	4.4	3.1	-2.5 -44.4%	0.5	2.6
消去又は全社 連結	-5.4 25.6	-2.6 4.9	-2.8 20.8	-1.8 26.0	3.6 1.4%	-1.5 12.0	-0.3 14.0

# 主要セグメントの業績(1)銅箔

(単位:十億円)

	'09/Q1-2	'10/Q1-2 (予想)	増減	'09/Q3-4	'10/Q3-4 (予想)	増減	'09/通期	'10/通期	増減
■売上高	21.8	27.5	5.7	23.8	28.3	4.5	45.6	55.8	10.2
■経常利益	2.9	3.4	0.5	3.0	3.0	0.0	5.9	6.4	0.5
売上高経常利益率	13%	12%	-1%	13%	11%	-2%	13%	11%	-1%

銅箔販売数量 (t/月)

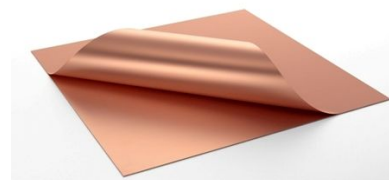


(5/6 現在予想)

## 経常利益の増減説明

['10/3 → '11/3 +5億円]



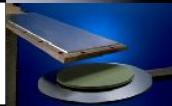

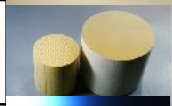
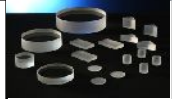
- ・需要回復は本格化するも、汎用品中心に価格競争激化。



## 主要セグメントの業績(2)機能材料

(単位:十億円)

	'09/Q1-2	'10/Q1-2 (予想)	増減	'09/Q3-4	'10/Q3-4 (予想)	増減	'09/通期	'10/通期	増減
■売上高	27.8	34.3	6.5	34.2	37.8	3.6	61.9	72.1	10.2
■経常利益	1.3	2.9	1.6	5.8	3.3	-2.5	7.1	6.2	-0.9
売上高経常利益率	5%	8%	4%	17%	9%	-8%	12%	9%	-3%

(機能材料製品)	(主な用途)
電池材料 	・ハイブリッド車向けニッケル水素電池 ・民生用リチウムイオン電池
機能粉 	・各種電子部品
薄膜材料 	・フラットパネルディスプレイ
レアメタル化合物 	・フラットパネル、ハードディスク研磨 ・デジタルカメラレンズ
自動車排ガス用触媒 	・二輪車用排ガス触媒
単結晶 	・半導体製造装置

### 経常利益の増減説明

[ '10/3 → '11/3 - 9億円 ]

- ・今期より機能材料に含まれる、排ガス用触媒を中心に需要は総じて回復。
- ・薄膜材料の09年度棚卸資産在庫要因剥落



## 主要セグメントの業績(3) 金属・環境

(単位:十億円)

	'09/Q1-2	'10/Q1-2 (予想)	増減	'09/Q3-4	'10/Q3-4 (予想)	増減	'09/通期	'10/通期	増減
■売上高	65.4	74.5	9.1	84.5	76.6	-7.9	149.9	151.1	1.2
■経常利益	4.1	5.7	1.6	8.3	2.1	-6.2	12.4	7.8	-4.6
売上高経常利益率	6%	8%	1%	10%	3%	-7%	8%	5%	-3%

### 金属価格・為替の推移

	FY07	FY08	FY09	FY10
亜鉛(LME) \$/t	2,986	1,560	1,934	2,300
亜鉛(ヘッジ後) \$/t	2,600	1,716	1,830	2,300
鉛(LME) \$/t	2,858	1,655	1,985	2,200
銅(LME) ¢/lb	344	266	277	280
為替 yen/\$	114	101	93	90

### 2010年度損益感応度(経常損益)

亜鉛(LME) ±100\$/t	± 10億円
鉛(LME) ±100\$/t	± 1億円
銅(LME) ±10 ¢/lb	± 0.4億円
為替 ±1yen/\$	± 3億円

### 経常利益の増減分析(概算)

[ '10/3→'11/3 ]	
相場(亜鉛)・為替	45 億円
T/C条件(亜鉛)	-11
たな卸資産在庫要因	-69
コークス価格	-20
持分変動損益	34
その他	-25
<b>合計</b>	<b>-46 億円</b>



## 主要セグメントの業績(4) 自動車機器

(単位:十億円)

	'09/Q1-2	'10/Q1-2 (予想)	増減	'09/Q3-4	'10/Q3-4 (予想)	増減	'09/通期	'10/通期	増減
■売上高	33.1	39.6	6.5	47.3	41.8	-5.5	80.3	81.4	1.1
■経常利益	-2.0	1.0	3.0	2.0	3.3	1.3	-0.0	4.3	4.3
売上高経常利益率	-6%	3%	9%	4%	8%	4%	0%	5%	5%



### 経常利益の増減説明

['10/3→'11/3 +43億円]

- ・中国を中心に、全拠点で増販
- ・アジアシフト加速と原価低減で利益率維持
- ・7月1日をもって分社化。スピーディな戦略対応で、世界一流の自動車部品メーカーを目指す。

## 主要セグメントの業績(5)その他

(単位:十億円)

	'09/Q1-2	'10/Q1-2 (予想)	増減	'09/Q3-4	'10/Q3-4 (予想)	増減	'09/通期	'10/通期	増減
■売上高	53.4	56.1	2.7	72.8	60.2	-12.6	126.2	116.3	-9.9
■経常利益	1.2	0.5	-0.7	4.4	2.6	-1.8	5.6	3.1	-2.5
売上高経常利益率	2%	1%	-1%	6%	4%	-2%	4%	3%	-2%

(その他事業セグメントに含まれる事業)
セラミックス
ダイカスト
半導体実装材料(TAB/COFテープ)
伸銅品
計測システム(青果物センサー)
エンジニアリング
その他 (研削砥石、商事部門、システム部門他)

### 経常利益の増減説明

['10/3→'11/3 - 25億円]

- ・伸銅品等でたな卸資産在庫要因による利益剥落
- ・伸銅品は、事業統合により2Qより持分法へ

## 将来の見通しに関する記述等についてのご注意

---

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、様々な既存のリスク、未知のリスク、不確定要因等を伴っているため、実際の事業環境・事業活動は、これらによる影響を受けることとなります。したがって、将来の見通しに関する記述内容またはそれによって示唆されている内容が、実際に生じる結果と大きく異なる可能性もあります。

本資料は、将来の見通しに関する記述の中で使用されている目標、想定、期待、予測、計画、評価等の情報が正確である、または将来その通りになるということを、当社が保証したものではありません。

将来の見通しに影響を与えうる潜在的リスクや不確定要因については、当社の有価証券報告書またはホームページの「事業等のリスク」の項目に記載されておりますが、潜在的リスクや不確定要因がその項目ですべて網羅されている訳ではありませんので、その旨ご注意ください。

本資料は、株主・投資家等の皆様に、当社の経営方針・経営情報等をよりよくご理解いただくことを目的として作成しており、当社の株式の購入・売却など、株式等の投資を勧誘することを目的としたものではありません。したがって、皆様が実際に投資なさる際には、本情報に全面的に依拠して判断を下すのではなく、あくまでご自身で投資の可否をご判断くださいますよう、お願いいたします。